

再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：下保 修

事業名 一般国道418号 丸山バイパス 起終点 自：岐阜県加茂郡八百津町八百津丸山 至：岐阜県恵那市飯地町	事業区分 一般国道	事業主体 岐阜県 延長 16.2 km																				
事業概要 一般国道418号は福井県大野市を起点とし、長野県飯田市に至る延長約178kmの幹線道路である。 当該区間のバイパスは、丸山ダム再開発事業（昭和61年着手）に伴うダムの高上げにより水没する現国道の付替事業であるとともに、同区間の隘路・線形不良区間の解消を図ることを目的として平成5年より事業着手した。 当バイパスは、谷部であるダム湖沿いを走る現国道を山上にルート設定することで、異常気象にも影響を受にくい安全性の高い道路として確保され、中濃圏域と東濃圏域を結ぶ確たるネットワークとして地域の交流・活性化に寄与するものである。																						
H5年度事業化 都市計画決定なし H7年度用地着手 H9年度工事着手																						
全体事業費 95億円 事業進捗率 39% 供用済延長 1.9km 計画交通量 4000台/日																						
費用対効果分析結果 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">B/C</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">総費用</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">総便益</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">基準年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(事業全体)</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td style="text-align: center;">平成19年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">60/108億円</td> <td style="text-align: center;">260/260億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(残事業)</td> <td style="text-align: center;">(事業費：44/92億円 維持管理費：16/16億円)</td> <td style="text-align: center;">(走行時間短縮便益：154/154億円 走行費用減少便益：104/104億円 交通事故減少便益：1.4/1.4億円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			B/C	総費用	総便益	基準年	(事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	平成19年	2.4	60/108億円	260/260億円		(残事業)	(事業費：44/92億円 維持管理費：16/16億円)	(走行時間短縮便益：154/154億円 走行費用減少便益：104/104億円 交通事故減少便益：1.4/1.4億円)		4.3			
B/C	総費用	総便益	基準年																			
(事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	平成19年																			
2.4	60/108億円	260/260億円																				
(残事業)	(事業費：44/92億円 維持管理費：16/16億円)	(走行時間短縮便益：154/154億円 走行費用減少便益：104/104億円 交通事故減少便益：1.4/1.4億円)																				
4.3																						
感度分析の結果 交通量変動：B/C=3.7（交通量-10%） B/C=4.8（交通量+10%） 事業費変動：B/C=4.0（事業費+10%） B/C=4.6（事業費-10%） 事業期間：B/C=4.0（期間+2年） B/C=4.5（期間-2年）																						
事業の効果等 ・八百津町潮南地区が第3次医療施設（中濃厚生病院）60分圏域に入る。 ・八百津町南戸～恵那市飯地町の不通区間の解消に資する。 ・八百津町南戸地内の事前通行規制区間の解消に資する。																						
他9項目に該当																						
関係する地方公共団体等の意見 通行規制・不通区間を解消する道路として、八百津町・恵那市を連絡し地域産業の振興や相互交流を促進されることが期待されており、両市町をはじめとする「国道418号整備促進期成同盟会」より早期整備の要望を受けている。																						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 現道において平成19年6月に落石による約6ヶ月の通行止めが発生し、地域住民のバイパス早期完成が更に強くなった。																						
事業の進捗状況、残事業の内容等 現在までに1.9kmが開通・供用しており、引き続き残る14.3kmのバイパス工事を進めている。																						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見直し等 新丸山ダム建設事業と調整・連携を図りながら、事業の進捗を図る。																						
施設の構造や工法の変更等 仮設材の他工事からの転用によりコスト縮減を図っている。																						
対応方針 事業継続																						
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																						
事業概要図																						
丸山バイパス L=16.2km																						

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。